

令和6年中に実施される成人の日等に伴う記念式典の概要

1 記念式典の対象者数

【総数】 23,186人（前年比 41人増）
[男子] 11,819人（前年比 33人減）
[女子] 11,367人（前年比 74人増）

2 記念式典対象者の生年月日

- (1) 1月実施 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者
(2) 8月実施 七ヶ宿町：平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者

3 月別記念式典実施市町村数

実施時期	市町村数	備考
1月	14市19町1村	—
8月	1町	七ヶ宿町

4 市町村ごとの実施日

実施日については、多くの市町村が転出者などの遠隔地に居住する対象者が参加しやすいように「成人の日」の前日（1月7日）に設定している。
なお、各市町村の実施日は、別添のとおりである。

5 記念式典の構成及び運営方法等

多くの市町村で、式典以外に記念写真撮影等を計画している。また、式典の企画・運営に記念式典の対象者が参加している市町村も多く、若者の意見や感性を取り入れることにより、参加しやすい雰囲気づくりや青年層の社会参加の促進を図っている。

なお、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症となったことに伴い、多くの市町村で前回の記念式典に比べ感染対策による規制が緩和される傾向がみられた。前回の記念式典からの主な変更点として、国歌斉唱の再開、来賓人数制限の撤廃、アトラクションの再開等が挙げられ、令和2年以前の内容に戻した記念式典の実施を予定している。

6 成年年齢引下げに係る記念式典の在り方

令和4年4月から成年年齢が満18歳に引下げとなったが、県内全ての市町村で対象年齢をその年度で20歳になる方を対象としている。また、多くの市町村で記念式典について「二十歳を祝う会」などのように、「二十歳」を使用した名称に変更している。

[留意事項]

- この調査は、令和6年中に県内の各市町村で予定されている記念式典について、実施日や対象者数等を取りまとめたものである。ただし、対象者数については、住民登録されている者のほか、帰省先が当該市町村である者、地元の小中学校卒業者等も対象とする市町村がほとんどであるため、必ずしも住民基本台帳等の人数と一致しない。
- 調査基準日：令和5年12月1日現在
- 本調査は、上記基準日現在のものであり、実施内容等に変更が生じる可能性がある。